



2022-23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

Weekly Report Niigata



2022~23 年度
新潟ロータリークラブ会長

石川 治孝

新潟 RC 7月第 2例会 (2022.7.12) (Zoom 例会併催) No.3421

(1) ロータリー——ソング「四つのテスト」ピアノ演奏

(2) 石川 治孝会長挨拶

日本庭園のザックリ歴史①

「日本庭園」と聞いて思い起す庭園は、人によって様々であり、池の庭もあれば、枯山水もあり、あるいは露地風の物もある。見かけの上では相当異なるのだが、いずれも日本庭園というくくりに入れられる。それは、日本庭園という概念が特定の様式を指すのではなく、日本のそれぞれの時代の社会や文化のなかで産み出され、育まれてきた各種の様式の庭園を含むものだからであると思うことだと思います。

そんなわかりにくい日本における庭園の流れをはじめから現代まで会長の挨拶としてシリーズ化して会員の皆様にお話していきたいと思えます。

日本庭園の歴史は非常に古く、文献上で残っているものだけでも、ゆうに千有余年の歴史を持っていると言われていますが、その源流については未だ正確なことが解っていません。飛鳥時代においては、庭園としてはまだ言えないのだが、かつて磐座(いわくら)や磐境(いわさか)のように石を様々に組むことは行われていたようではあります。石を神格化し、石そのものを神として崇拝する場合に磐座があり、山肌などに露出している自然の岩などがその対象であり、また石を神格化するとともに、その石を円形や楕円形に配置して、その中を神聖な地として神をまつものを磐境と称して現在認識されております。

そして庭の源流として『日本書紀』には、飛鳥時代、路子工(みちこのたくみ)という百済からの渡来人が、宮廷の南庭に「須弥山」を築いたという記録があります。「須弥山」というのは、古代インド仏教の宇宙観において世界の中央にそびえる山のことで、別名妙高山とも言われ、その渡来の庭園文化に日本独自の池や古墳づくりの技術が合わさり、古代の庭園造りが深まったとされています。

ここまでのまとめとして、巨石信仰自然崇拝の対象であっ

た大きな石とその石組みが飛鳥奈良時代以前から存在した。『日本書紀』には、飛鳥時代、路子工(みちこのたくみ)という百済からの渡来人が、宮廷の南庭に「須弥山」を築いたという記録がある。古代インド仏教の宇宙観を主に寺の庭の中に表現しようと庭園の須弥山など石や土盛りで表現するようになった。といったところが日本における庭園の歴史のはじまりといえると思えます。

ここで現存する日本庭園の原型とされる国特別名勝、東院庭園をご紹介します。

「1967年、50数年前奈良の平城宮東張出し部の南東隅に大きな庭園の遺跡が発見、復元された庭園があります。それは1967年から発掘調査が行われ、ほぼ1300年前の庭園が復元され一般公開されています。

『続日本紀』にある「東院」にあたることから、発見された庭園は「東院庭園」となづけられ、東院庭園は西80m×南北100mの敷地の中央に複雑な形の汀線(ていせん)をもつ洲浜敷(すはまじき)の池を設け、その周囲にはいくつもの建物を配していたことが確認されています。

また、自然の風景を主題とした平安時代以降における庭園の原形ともいえる重要な遺跡であると言え、奈良の遺跡庭園に、日本的な築山、州浜、岬、出島、離れ島、平橋、反り橋、遣り水、植栽などの庭園の構成要素がみられる。この時代独特の庭園内の州浜などが見て取れます。

現存する庭園の中では最古の部類に入る庭園で、当時の特徴をよく残した庭園といえると思えます。

今回はこの続きに平安時代の庭園のお話をしたいと思っております。

また今週末16日に地区のインターアクト委員長の佐藤隆夫さんが設営された、インターアクト年次大会が開催されます。コロナの事情に配慮し新潟大学の村山敏夫准教授の指導の下、SDGsをテーマにしたワークショップをオンラインでの開催となり私もこの大会を楽しみにしている所です。以上で会長挨拶を終わりにします。

(3) 新会員の紹介



東北電力(株)執行役員
新潟支店長 榎本 隆克(たか) 君
紹介者 武田 眞二君
所属委員会 広報会報雑誌委員会

東北電力新潟支店の榎本です。伝統ある新潟ロータリークラブへの入会を認めていただき、感謝申し上げます。昭和40年の元旦、1,400年の歴史を持つ「出羽三山」で知られる山形県鶴岡市羽黒町で生まれ、高校卒業まで過ごしました。1987年に入社し、青森県の弘前営業所を皮切りに、仙台・東京・海外に勤務し、営業・燃料調達・国際部門・秘書業務等を担当してきました。新潟県内での勤務は初めてですが、これまでに聖籠町の東新潟火力発電所や上越火力発電所、日本海エル・エヌ・ジー新潟基地等に赴く機会が多かったので、赴任前から大変馴染み深い印象を持っておりました。日本酒をはじめ、県内各地の食や芸術・文化・スポーツ(主にゴルフ)も体感・堪能しながら新潟への郷土愛を育みつつ、新潟の魅力を発信していきたいと考えております。当地での仕事・生活を楽しみにしております。皆さまからのご指導・ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。



日本放送協会 新潟放送局
局長 川瀬 直也君
紹介者 佐藤 隆夫君
所属委員会 職業奉仕委員会

この度はBSN社長の佐藤様からのご推薦を頂き、入会させていただくことになりましたNHK新潟放送局の川瀬直也です。9年ぶりに自宅のある東京を離れ、6月から単身赴任をしています。放送やイベントを通じて地域社会に奉仕、貢献するメディアの仕事と手段の違いこそあれ、ロータリー活動とは重なる部分が多いと感じています。社会奉仕活動を通じて様々な職種の皆様との親睦を深め、学びを得ることで、自己成長に繋げる貴重な機会にしたいと思っております。歴史と伝統のある「新潟ロータリークラブ」を次世代に引き継いでいくためにも、一会員として積極的に活動に参加させていただきますので、ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

(4) ロータリーの友紹介(小田等広報会報雑誌委員長)

(5) 委員会報告

・山田 隆一 地区幹事

高橋 秀樹ガバナー年度地区組織図と公式訪問予定表の配布。公式訪問同行の協力お願い

・若槻 良宏地区ゴルフ大会実行委員長より参加協力の

お願い

日時 :2022年9月27日(火) 登録受付 6:30～
会場 :紫雲ゴルフ倶楽部 加治川コース・飯豊コース

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

小林 悟君 本間 彊君

米山奨学会寄付

高橋 康隆君

(7) ニコニコボックス紹介(関川 博信委員長)

- ・佐藤 隆夫君 NHK新潟放送局の川瀬局長の入会を歓迎します。公私ともども充実した新潟ライフを満喫して下さい。
- ・武田 眞二君 東北電力(株)執行役員新潟支店長の榎本隆克さんの入会を大歓迎してニコニコします。
- ・徳永 昭輝君 誕生日の祝いワイン有難うございました。
- ・荻部 雄一君 結婚のお祝いのお花を頂きました。女房のビックリした顔を見てニコニコ。
- ・大澤 強君 誕生日プレゼントありがとうございます。一年が経過する感覚が加速しています。

(8) 幹事報告(高野 潤幹事)

- ・新会員オリエンテーションは7月19日に行います。

(9) クラブフォーラム「事業計画の発表」

- ・若槻 良宏社会奉仕担当理事
- ・社会奉仕委員会 宮島多佳子
- ・徳永 昭輝国際奉仕担当理事
- ・青少年奉仕委員会 高野幹事代読
- ・青少年交換委員会 鈴木 宏司
- ・RA委員会 吉田 和弘
- ・IA委員会 大澤 強
- ・ライラ委員会 山口 和彦
- ・ロータリー財団担当理事 高野幹事代読
- ・ロータリー財団委員会 得永 哲史

(10) 7月12日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
82	81	60	74.07

Zoom参加 9名

7月19日の例会予定

卓話「ウクライナ これまで、今、これから」
事業創造大学院大学ウクライナ留学生
ヴィクトリア ミロンチューク さん

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>